

# マイクロ波式波高計 WM-2

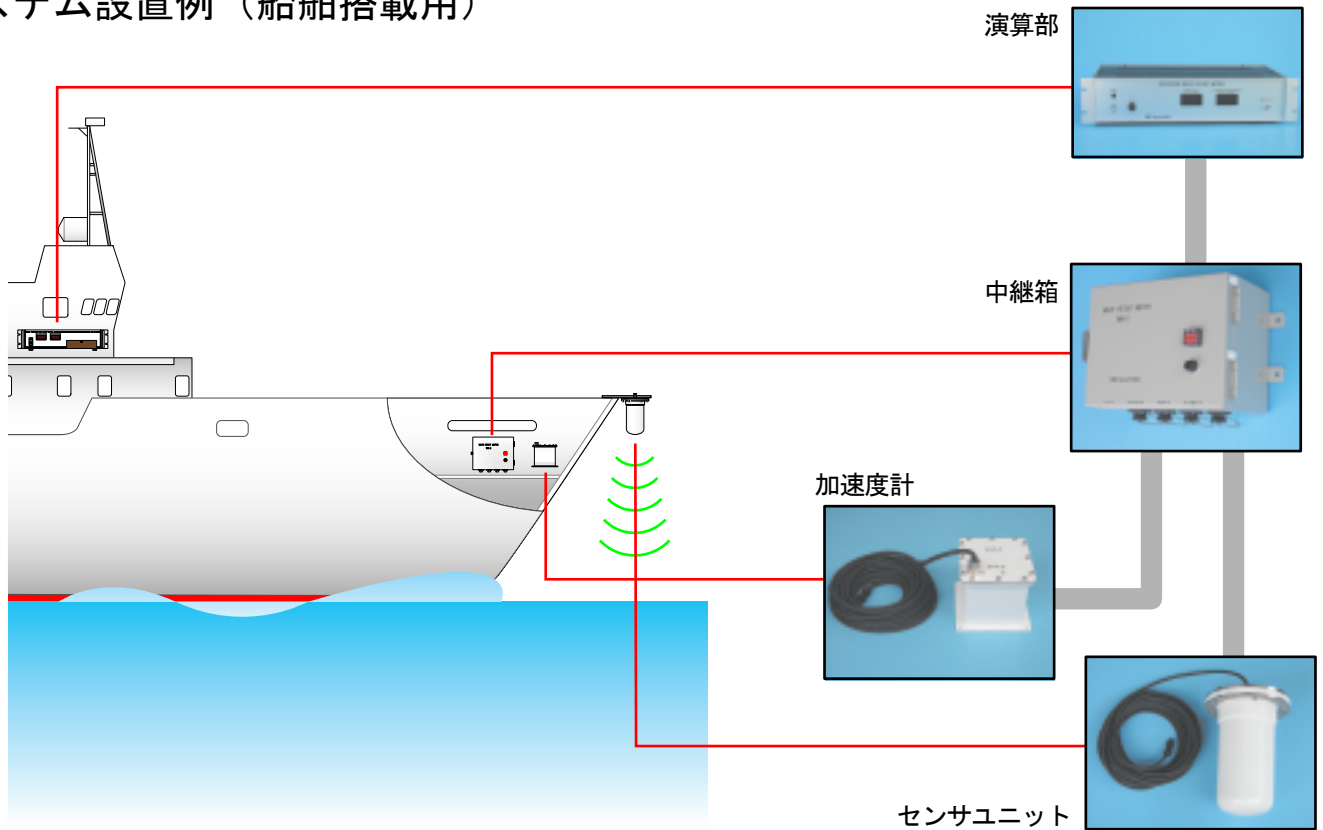
マイクロ波式波高計WM-2は、船舶や海洋タワーなどの洋上プラットフォーム上から、連続した波高データの計測および記録を行います。海水と直接接触せずに、波高を計測する事が出来ます。



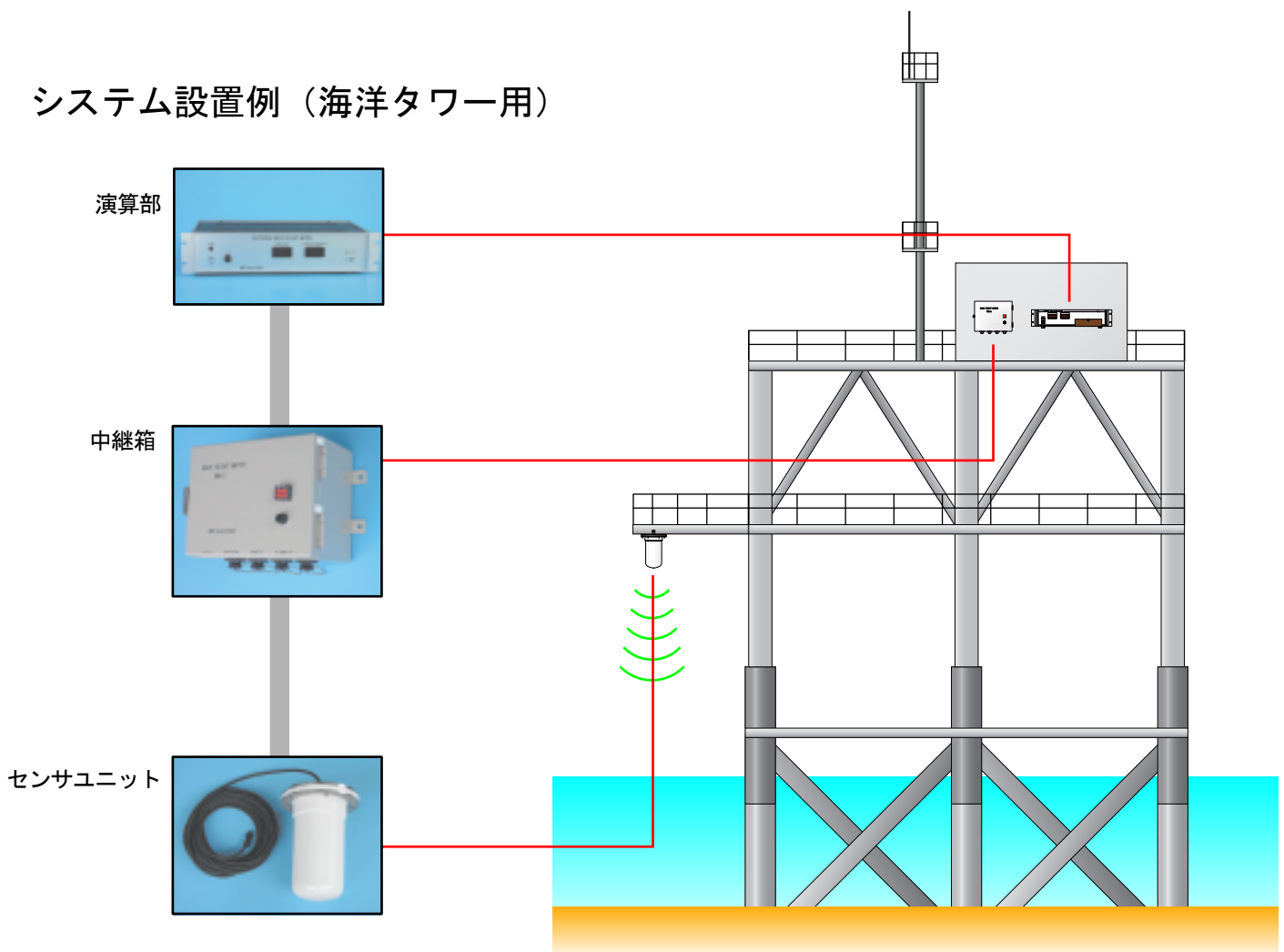
システムは、検出部、中継部、演算部で構成されます。検出部で検出された波高データから、各種統計解析値を演算する事も可能です。

船舶などの動揺するプラットフォームでは、加速度計が動揺成分を検出します。これにより、航行中の船舶からでも、実波高を連続計測する事が出来ます。

## システム設置例（船舶搭載用）



## システム設置例（海洋タワー用）



システム仕様

波高測定範囲	0～±14.5m
波高分解能	1.45 cm
波高測定周期	20 sec 以下
波高精度	測定値の10%以内
電源	AC100～240V±10%、50～60Hz

検出部仕様

方式	マイクロ波ドップラレーダ
送信周波数	10.525GHz
送信出力	10mW (typ.)

実波高などリアルタイム波形の他、有義波高など統計解析値の出力も可能です。

出力内容に応じて、演算部を各種御用意しています。

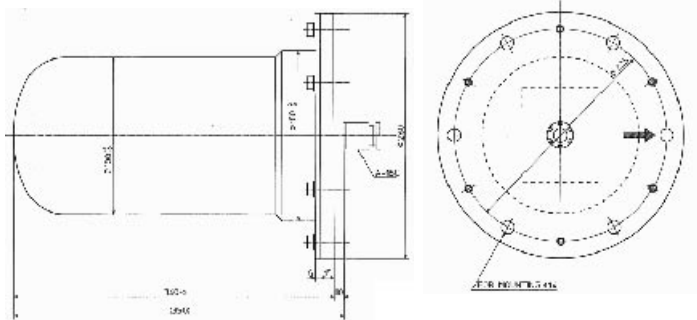
出力内容		出力方法	演算部型式			
			WM2-01	WM2-02	WM2-03	WM2-04
リアルタイム波形	実波高	アナログ波形信号出力	○	○	○	○
		RS-232C デジタル信号 (アナログ波形信号のサンプリングデータ) 出力			○	○
	レーダ波高	アナログ波形信号出力				○
	船体上下量	アナログ波形信号出力				○
統計解析値	有義波高	統計解析値に比例したアナログDC信号出力				○
		前面パネルにデジタル表示		○		○
	平均出会周期	統計解析値に比例したアナログDC信号出力				○
		前面パネルにデジタル表示		○		○

PCデータ処理用ソフトウェアも御用意しています。

システムや設置方法、データ処理などについて、御要望がございましたらお問い合わせください。

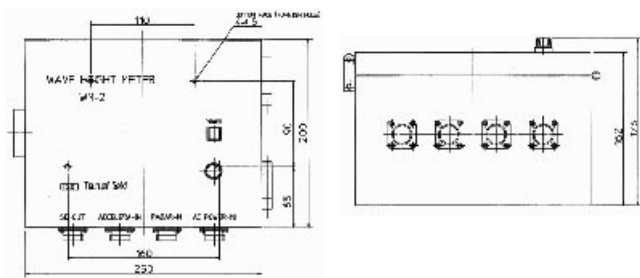
各部寸法・重量

センサユニット



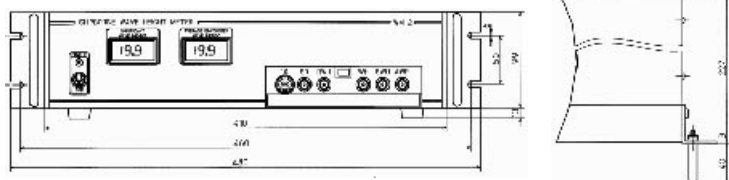
概略寸法 (mm)	260φ×360
概略重量 (kg)	10

中継箱



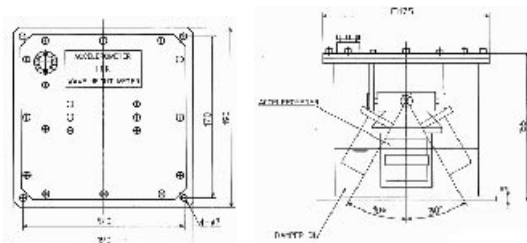
概略寸法 (mm)	250×200×160
概略重量 (kg)	5

演算部



概略寸法 (mm)	480×99×230
概略重量 (kg)	7

加速度計



概略寸法 (mm)	190×190×155
概略重量 (kg)	7

※機器設置の際には、取り付け用具、結線用ケーブルなどが必要となります。

本資料には、治具およびケーブル類の寸法・重量等は記載されておりません。詳細は、お問い合わせください。

本カタログ仕様は予告なく変更する場合があります。



**T.S.K**

株式会社 鶴見精機  
THE TSURUMI-SEIKI CO., LTD.  
<http://www.tsk-jp.com/>

● 本社・TSKサービスセンター・横浜工場 Head Office/T.S.K Service Center/Main Plant ● T.S.K AMERICA, INC.  
〒230-0051 神奈川県横浜市鶴見区鶴見中央2丁目2番20号 46208, SE 139th Pl, North Bend, WA 98045, U.S.A.  
2-20, 2-chome, Tsurumi-Chuo, Tsurumi-ku, Yokohama, 230-0051 Japan TEL 206-888-3404 FAX 206-888-3895  
TEL 045-521-5252 FAX 045-521-1717  
● 白河工場 Shirakawa Plant  
〒969-0307 福島県白河市大信中新城字弥平田17-5  
17-5, Aza-Yaheita, Taishin Naka-Shinjyo, Shirakawa, Fukushima 969-0307 Japan  
TEL 0248-46-3131 FAX 0248-46-2288